



1959年、静岡県に生まれる。

早稲田大学商学部卒

〈専攻〉経済システム論、経済原論

〈現職〉横浜市立大学教授 横浜市立

大学CSRセンター長 横浜市立

大学生協 理事長 キャリアカウンセラー

CSR（「企業の社会的責任」）は、質の良い製品を作る、環境に配慮するなどあたりまえの責任のことです。それを果たすことが必要だぞっていうニュアンスまで込められます。でも、そのあたりまえを果たせない企業があまりにも多いので、CSRが注目されるんです。でも、なんでそんなあたり前のことができるないんでしょう。その答えは、社会のしくみそのものの中にある。

この社会の経済を機能させる主要なしくみは、市場です。そこでは、厳しい競争があるんですね。競争で生き残るために、「バレなきやいいや」で、悪いこと、不誠実なことをする

企業も出てきてしまうんです。経済学では、このような姿勢を「機会主義」と言います。また、コスト削減のためにリストラをすると、人が減らされて作業が大変になつたり、仕事の大変なノウハウを持つた中高年層が切られてしまったりします。そうすると、意図したわけじゃないのに、とんでもないミス（「意図せざるミス」）が生ずる場合もあります。

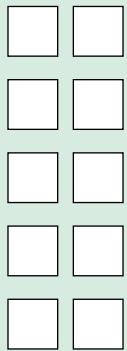
特に、景気が悪いと競争が厳しくなりますから、「機会主義」や「意図せざるミス」も多くなります。だから不祥事も多くなるんです。ちなみに、「機会主義」や「意図せざるミス」を「市場の失敗」って言います。

よく、民営化論や改革論で、「市場の働きによって、悪質な業者はいなくなります」とつて言うお役人や学者がいるじゃないですか。つまり、悪質な業者の製品やサービスは、みな買わなくななるので、そんな業者はい



影山 摩子弥

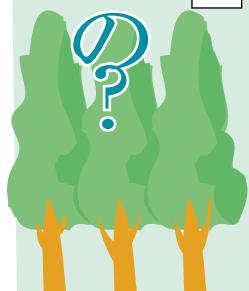
なんでCSRができないの？



なくなるっていう説明です。でも、それは間違いです。世の中それほど単純ではありません。これがホントなら、CSRが問題になることなんてないわけじゃないですか。こんな生ぬるい説明がまかり通るんで、世の中、よくならないんです。

悪質な業者が

摘発されようと、世間の批判を浴びて倒産しようと、市場での競争を背景に、悪質な業者は、次から次へと現れます。そんなこと、毎日の新聞やテレビを見てれば、明らかですよね。しかも、悪質な業者が摘発されたとしても、摘発までに犠牲になる人々がいます。そもそも、犠牲になる人がいない社会が必要なんですね。



使ったトイレットペーパーはリサイクルできませんだから、再生紙！

やわらかさとしっかり感があり、温水洗浄便座にも適しています。
1ケース(6個入り8袋)
3000円(送料込み)



再生紙100%（牛乳パック30%含）。芯が無いから省資源、経済的シングルのみ。130m巻きのロールが6個入り、1袋あたり375円。（一般的な60m巻きのロール13個分の長さです）

*ご注文は1ケースから

*関東以外への発送は送料別途

*振り込み手数料別途

ご注文は……横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045-444-2531/ファックス 045-444-2532